

S1 心臓 CT・心臓 MRI・心臓 RI 研修プログラム

目的；各種検査の必要性を理解し、検査結果について理解する。また各種検査の利点と欠点を理解し、検査時の合併症について、その対処法も理解する。

1. 心臓 CT

	S1	研修内容	目標	目標経験数	評価
Step1	4～9月	検査オーダー	<ul style="list-style-type: none">・検査の必要性を理解し、オーダーする。・上級医と共に冠動脈画像を構築する。・作り上げた画像を評価する。	5例	指導医が行う
Step2	10月～	画像構築	<ul style="list-style-type: none">・冠動脈の画像構築を行い、作成された画像の評価を行う。	5例	指導医が行う

2. 心臓 MRI

	S1	研修内容	目標	目標経験数	評価
Step1	4～6月	検査	<ul style="list-style-type: none">心臓 MRI 検査の特徴を理解する。MRI 検査禁忌項目を理解する。	5例	指導医が行う
Step2	7～3月	検査	<ul style="list-style-type: none">各病態での特徴的な所見を理解し、心臓 MRI 検査の意義、適応および検査法を概説できる。	5例	指導医が行う
Step3	翌4月～	画像評価	<ul style="list-style-type: none">心臓 MRI 検査の所見を説明できる。	5例	指導医が行う

3. 心臓 RI

	S1	研修内容	目標	目標経験数	評価
Step1	4～6月	検査	<ul style="list-style-type: none">上級医と共に運動負荷および薬物負荷検査を行う。起こりうる合併症を予期し、対処を行う。	10例	指導医が行う
Step2	7～3月	独立して検査	<ul style="list-style-type: none">独立して運動負荷および薬物負荷検査を行う。合併症が生じた際に対処が行える、上級医に相談できる。	20例	指導医が行う
Step3	翌4月～	画像評価	<ul style="list-style-type: none">撮像された画像の評価が行える。	10例	指導医が行う